

第57回 VE関西大会

VEと原価企画

原価企画を当たり前！
組織風土から始める定着の実践

■ 参加のおすすめ

お客様の満足が得られる製品やサービスを提供し、且つ企業に適正な利益をもたらすことに有効な方法論が原価企画とその中核技術であるVEです。その一方で、「原価企画の導入・定着がなかなかうまくいかない」という声もお聞きます。そこで本大会では、原価企画の導入・定着するために必要な「組織風土・文化の変革」をテーマに掲げ、各講演と事例紹介を通じて参考となる考え方やノウハウを提供します。さらに、「原価企画の導入・定着の課題と工夫」についてパネルディスカッションを行い、パネリストと参加者皆様と意見交換しながら、より実践的な内容を提供したいと思います。皆様方の積極的なご参加をお勧めします。

会場とオンラインの同時開催!!

会場参加

2026年2月20日(金) 10:00~17:00 / 9:30 開場 ☐ 立命館いばらきフューチャープラザ
1F カンファレンスホール

オンライン参加

2026年2月20日(金) 10:00~17:00 ☐ Microsoft Teamsによるライブ配信

オンデマンド配信

2026年3月 2日(月)~16日(月) ☐ ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信
2月20日の内容に加え、『過去の講演・VE事例等』も配信します

西日本支部(関西地区) 運営委員会参画企業・団体

西日本旅客鉄道(株)
(株)赤城エンジニアリング
(有)大西マネジメント・ソリューション
川崎重工業(株)
(株)島津製作所
(株)タクミナ

ナブテスコ(株)
日新電機(株)
(株)ノーリツ
パナソニック(株)
(株)フジタ
三菱重工業(株)

三菱重工機械システム(株)
三菱電機(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
三菱電機トレーディング(株)
三菱ロジスネクスト(株)

順不同

主 催 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

後 援 公益社団法人大阪府工業協会 / 公益社団法人京都工業会 / 公益社団法人兵庫工業会

VEと原価企画

□ 2026年2月20日(金)のプログラム:

時 間	内 容
10:00 ～ 10:10	●開会あいさつ 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 支部長 桐原 謙一
10:10 ～ 11:10 (60分)	●基調講演 「経営に貢献する原価企画の実践」 原価企画の考え方・進め方を正しく理解して実践すれば、経営に大きく貢献できます。しかし、「原価企画は、開発・設計段階で原価目標の達成のみを狙った活動である」、「目標原価の達成は、設計部門と資材部門がそれぞれ行うものである」、「原価企画の成果は、会社の業績にどの程度貢献したのか評価できない」といった誤解があるために、導入や定着がうまくできないのではないのでしょうか。そこで、経営に貢献できる原価企画とはどういったもので、どう進めるべきかについて考えます。 バリューアップ研究所 代表 CVS 谷 彰三 氏
休憩 10分	
11:20 ～ 11:50 (30分)	●原価企画推進事例1 「原価企画活動の導入から現在までの取組み紹介」 弊社においての原価企画活動は2005年から開始しています。その導入時の活動から所属組織も変わりながら自社なりに考え取り組んでおり、上手くいった事、そうでなかった事を事例を交え紹介します。 (株)ノーリツ プロダクツ統括本部 原価管理本部 原価企画部 部長 VES 川内一哉 氏
休憩 70分	
13:00-13:30 (30分)	●原価企画推進事例2 「原価企画が当たり前に行われる風土醸成の取組み」 1999年に制定した「原価企画活動ガイドライン」を指針として全社的な活動を推進してきました。その中で、2023年度からは、より経営に直結し貢献する活動強化に向けた「原価企画が当たり前に行われる風土の醸成」をスローガンとして進めてきました。その取組みについて紹介します。 三菱電機(株) 調達統括部 調達企画部 CVS 玉山 等 氏
13:30-14:00 (30分)	●原価企画推進事例3 「原価企画の社内展開事例紹介」 デバイス&モジュールソリューションズカンパニーにおいて2022年より、PJとして実施してきた原価企画業務の社内導入展開内容と、その結果での社内における効果について、現状を踏まえ紹介いたします。 オムロン(株) デバイス&モジュールソリューションズカンパニー 生産統轄本部 生産技術センタ 原価企画部 部長 青山 康俊 氏
休憩10分	
14:10-15:10 (60分)	●特別講演 「組織風土改革とは ～なぜ、何のために、何を、どう変える～」 企業の安定成長期では「調整文化」と「枠内思考」が組織を思考停止に追いやり、変化への対応力を失わせます。本講演では、こうした「調整文化」と「枠内思考」がもたらす組織風土の問題を明らかにし、そこから脱却するための視点を提示します。新たな価値を生み出すためには、「挑戦文化」と「軸思考」が必要不可欠です。思考や行動の「枠」となるもの「軸」となるもの、「当事者」と「評論家」の違い、そして、いかにして「当事者」を増やすか、などについても解説します。 (株)スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 山科 雅弘 氏
休憩15分	
15:25-17:00 (95分)	●パネルディスカッション 「原価企画の導入・定着の課題と工夫」 原価企画を導入・定着させるためにはどうすべきか。各部門が連携することが必要な原価企画において大きな成果を上げるためには、新たな価値を実現する組織の風土・文化を革新し、組織を成熟化させる必要があります。そこで原価企画を実践して成果を上げている企業の実務責任者とともに、原価企画を導入・定着させる要素について、組織に焦点をあててディスカッションします。 パネリスト：バリューアップ研究所 代表 CVS 谷 彰三 氏 (株)ノーリツ プロダクツ 統括本部 原価管理本部 原価企画部 部長 VES 川内 一哉 氏 三菱電機(株) 調達統括部 調達企画部 CVS 玉山 等 氏 オムロン(株) デバイス&モジュールソリューションズカンパニー 生産統轄本部 生産技術センタ 原価企画部 部長 青山 康俊 氏 コーディネータ：大阪学院大学 経営学部教授(経営学部長) VEL 山本 浩二 氏 ■質問募集！ 原価企画の導入・定着に関する質問がございましたら申込時にお知らせください。

※2月20日(金)当日は、全てのプログラムに質疑応答時間を設けております。MicrosoftT Teamsからもチャットにてご質問いただけます。

※会場参加の方の昼食について:施設内のレストラン、コンビニ等をご利用ください。

■ 基調講演

「経営に貢献する原価企画の実践」



□ 講演者略歴 / バリュアップ研究所 代表 CVS 谷 彰三 氏

大手電機メーカー 資材本部にて取引先の改善活動の実践指導に従事。

経理本部に異動後、全社への原価企画の導入・原価管理統轄業務、国内外拠点へのVE活動の導入と実践指導、グローバルVE統轄業務に従事。2015年より現職。

国内外企業へのVE活動導入・VE活動実践指導（商品企画、開発設計、業務改善など）、原価企画の導入・原価管理のレベルアップの指導実績多数。著書に『原価企画導入・実践のためのQ&A』、『商品企画VE』、『実践原価企画活動の進め方』（共著、日本VE協会）など。

研究開発功績賞、普及功労賞、優秀VE論文賞（日本VE協会）、経営工学特別賞 経営工学実践賞（日本経営工学会）を受賞。

■ 特別講演

「組織風土改革とは ～なぜ、何のために、何を、どう変える～」



□ 講演者略歴 / (株)スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 山科 雅弘 氏

「カタチを変えるだけでは組織は本質的には変わらない」「真の改革に「特効薬」はない」

前職での全社改革推進の経験から、「当事者不在」の改革活動に限界を感じ企業風土改革の重要性を痛感して、2000年にスコラ・コンサルトへ。以後、大企業を中心に100社以上の風土改革の現場を支援。

組織が本来持っている「自己進化力」を引き出し、「自分たちのありたい姿」に向かって自ら変わっていく改革のプロセスに日々伴走している。

「人間らしさ」を経営の中心に置くことが、事業の成長と働く喜びを両立させる」というのが信条。

■ 参加方法・開催日時・開催場所（方法）

参加方法	開催日時	開催場所（方法）	定員
会場参加	2026年2月20日（金） 10:00 ～ 17:00	立命館いばらきフューチャープラザ 1Fカンファレンスホール	100名
オンライン参加	2026年2月20日（金） 10:00 ～ 17:00	Microsoft Teamsによるライブ配信	250名
オンデマンド配信	2026年3月 2日（月） ～ 16日（月）	ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信	

※会場参加またはオンライン参加された方は、オンデマンド配信も視聴可能となります。また、オンデマンド配信のみの参加も可能です。
※オンデマンド配信内容は次頁を参照ください。

情報交換会 17:15 ～ 19:00

□参加費：4,400円（消費税含む） □ 時間：17:15 ～ 19:00

本大会の講師・発表者の方々や各社のVE担当者が一堂に会します。
当日の発表内容に関する質問や日頃の活動の疑問点などを聞く絶好の機会です。
VE関係者とのヒューマンネットワーク構築の場として参加をお勧めします。



■ 参加費：□一般：18,700円 □会員／会員の紹介／後援団体の会員／VE有資格者：17,600円【消費税・資料代含む】

※参加費は参加方法に関わらず同価格となります。

※大会資料には、2月20日当日の資料の他、オンデマンドのみで配信する過去の講演・VE事例等の資料も含まれます。

※大会資料はPDFデータを別途ダウンロードいただく形となります。開催日前にダウンロード方法をご案内します。

※オンライン及びオンデマンドにおいて、公平性の観点から、視聴できるのは一つのIDで1名様のみとなります。

※情報交換会参加の場合は、別途4,400円必要となります。

■ 締切日：2026年2月13日（金）

※締切日前でも定員に達し次第受付を締め切りますので、できるだけお早めにお申込みください。

■ 2月20日（金）の会場 公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

立命館大学大阪いばらきキャンパス内

B棟 立命館いばらきフューチャープラザ 1Fカンファレンスホール

〒567-8570 茨木市岩倉町2-150

交通

JR茨木駅より徒歩約5分 大阪モノレール宇野辺駅より徒歩約7分 阪急南茨木駅より徒歩約10分

※立命館大学大阪いばらきキャンパスに入る際の入場手続きは不要です。

直接「B棟 立命館いばらきフューチャープラザ<スターバックスのある建物>1Fカンファレンスホール」にお越しください。



お申込みは、日本VE協会HPへ（www.sjve.org） 締切日：2026年2月13日（金）

■ オンデマンド配信:下記の期間であれば、興味のある録画をいつでも、何度でもネット上でご視聴いただけます。

○配信期間:2026年3月2日(月)～16日(月)15日間

※会場参加またはオンライン参加された方は、オンデマンド配信も視聴可能となります。

※オンデマンド配信のみの参加も可能です。

○配信ツール:ネクプロウェビナー (アプリのダウンロードは必要ありません)

○配信内容:2月20日(金)当日のプログラムの録画/過去の講演・VE事例等の録画(以下参照)

内 容		時間(分)
① 講演		
実務の中核を担うエンジニアに期待するコストマネジメント活動 元・日産自動車(株)VP(Vice President) (兼)コスト エンジニアリング本部長 (兼)車両品質推進部 増田 譲二 氏		63分
【夢】実現システムのVE・やりがいのあるVE ～過去の体験したVE活動を通じて～ (有)大西マネジメント・ソリューション 相談役 CVS 大西 正規 氏		46分
OneTeamになるために ～CEとして学び、考え、実施してきたこと～ 元トヨタ自動車(株)／技術コンサルティング BEYOND 代表 仲保 俊弘 氏		58分
私のVE活用方法～設計力レベルアップなVE活用～ (株)赤城エンジニアリング 代表取締役/立命館大学OIC総合研究機構 客員教授 CVS 赤城 弘一 氏		38分
VE活動の価値を高めるVE活動方式選択のポイント～状況にあわせたVE活動を実施するには～ 有限会社大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 CVS 大西 規生 氏		47分
② 事例紹介		
JR西日本 吹田総合車両所大規模リニューアルにおける「新検修棟」の建替効果の最大化 西日本旅客鉄道(株) 大阪工事事務所 建築設計担当課 谷 直樹 氏 西日本旅客鉄道(株)鉄道本部 イノベーション本部 企画(VE推進)主査 CVS 松枝 信一 氏		25分
三菱重工機械システム 設備インフラ事業本部 生産推進部のソフトVE活動とその後 三菱重工機械システム(株)設備インフラ事業本部 生産推進部 生産管理一課 課長 VEL伊藤大輔氏 三菱重工機械システム(株) 執行役員 CTO VEL高畠 雅哉氏		24分
組織的VE活動への挑戦 ナブテスコ(株)鉄道カンパニー神戸工場 調達部 VES 藤原 秀行 氏		20分
今から始めるVE活動～VEスタートアップガイド～ 東京ガス(株)資材部調達企画グループ チームリーダー CVS 伊藤 学 氏		26分
VE活動に繋げるきっかけ作り～テアダウンから得られる気づき～ (株)タクミナ 技術本部 技術管理室 技術管理グループ 係長 VES 神崎 真隆 氏		23分
太陽光発電サービス【ヒナタオソーラー】におけるVEの取組みについて 東京ガス(株)ソリューション事業推進部 太陽光発電事業グループ チームリーダー 染川 貴亮 氏		26分
食品包装機械のアフターサービス営業活動の活性化 三菱重工機械システム(株)設備インフラ事業本部 精密メカニクス技術部 課長 VEL 河田 学 氏		23分
電気回路のVEスタイルとツール活用(短時間VE/アイデア発想カード/簡易テアダウン/部品機能表) 三菱電機(株) 設計技術開発センター Cost planning & Value engineering Key person VES 島崎 睦 氏		29分
効率的なVE実践活動『2時間VE』を活用した事例紹介～効果的な建設工事を実現するための取り組み～ (株)フジタ 品質・環境本部 VE推進部 部長 VES 久保田 修司 氏		24分
ソフトウェア開発V字モデルにおけるVE実践活動 三菱電機(株)電子通信システム製作所 資材部 コストVE課 課長 CVS 吉田 憲司 氏		24分

交通障害時、感染症急拡大時、オンラインツール障害時の対応、及びその他注意事項について

- 大会当日、天候不順等に伴う交通障害が発生した場合や感染症が急拡大した場合など、会場での開催をやむを得ず中止することがございます。
※会場での開催を中止した場合は、オンライン配信、または後日のオンデマンド配信で視聴願います。
- 大会当日、弊会またはお客様のいずれかまたは両方のインターネット回線等の影響により、画像・音声乱れることがあります。
- 大会当日、オンラインツール側の接続障害等不測の事態が発生した場合、オンライン配信を一時中断またはやむを得ず中止することがございます。
あらかじめご了承ください。
※中断または中止した場合は、オンデマンド配信で視聴願います。
- 会場にはFreeWi-Fiはありません。インターネットへの接続をされる方は、ご自身で準備願います。
- パネルディスカッションでは、質問された方など会場側も撮影させていただきます。あらかじめご了承ください。
- 2月20日(金)当日の質疑応答の内容も録画の上オンデマンド配信いたします。あらかじめご了承ください。